

Title	表紙、プログラム、奥付
Author(s)	
Citation	年次学術大会講演要旨集, 34
Issue Date	2019-10-26
Type	Others
Text version	publisher
URL	http://hdl.handle.net/10119/16454
Rights	本著作物は研究・イノベーション学会の許可のもとに掲載するものです。This material is posted here with permission of the Japan Society for Research Policy and Innovation Management.
Description	

講演要旨集

研究・イノベーション学会

第34回 年次学術大会

2019.10.26 ~ 27 東京

第 34 回 年 次 学 術 大 会

講 演 要 旨 集

2019 年 10 月 26 日 (土) ~ 27 日 (日)

政策研究大学院大学

東京都港区六本木 7-22-1 〒 106-0032

研究・イノベーション学会

Japan Society for Research Policy and Innovation Management

一般講演要旨集

10月26日(土)10:00~10:45

	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	G会場	H会場	
	一般講演 技術経営(戦略・R&D マネジメント)① 座長 尾崎弘之	一般講演 <ホットイシュー> モビリティのサービス 化 座長 吉岡(小林)徹	一般講演 産官学連携・地域① 座長 中澤慶久	一般講演 <ホットイシュー> エマージング・テクノ ロジーの社会実装に向 けた政策戦略と対話 ① 座長 角田英之	一般講演 <ホットイシュー> 新たな科学技術領域 と研究開発戦略① 座長 藤田正典	一般講演 イノベーション・起業① 座長 新村和久	一般講演 <ホットイシュー> 研究基盤改革の最先 端① 座長 江端新吾	一般講演 人材① 座長 吉祥瑞枝	
10:00	1A01 企業の社会的責任を 考えるイノベーション 戦略 ○高 玲 (亜細亜 大)	1B01 スマート製造を担う デジタル技術活用人 材育成のためのネッ トワーク活動 ○中村 修 (産総 研)	1C01 第6期科学技術基本 計画に向けた地域科 学技術イノベーション 政策の課題と展望 ○岡本信司 (文科 省)	1D01 協創型イノベーショ ンの必要性和実践的 考察 ○仲上祐斗, 米倉秀 徳 (NEDO), 吉田朋 央 (京大), 吉田准 一, 一色俊之 (NEDO)	1E01 AI倫理分野における 人文・社会科学の 「輸入学問」から 「発信学問」への転 換/JST・RISTEX 「人と情報のエコシ ステム」領域の取り 組み ○茅 明子 (JST)	1F01 イノベーションを基 軸とした関西の起業 環境 ○山崎宏之 (LLC山 崎宏之事務所)	1G01 宮崎大学における全 学的な設備共同利用 体制の構築—学内既 存システムとリンク した設備共通管理シ ステムの開発— ○水光正仁, 境健太 郎, 今井正人, 出水 信雄, 神力はるな, 國武久登, 三澤尚明 (宮崎大)	1H01 SDGs を推進する人 材育成の提案 ○若月温美 (東葉高 校)	10:00
10:15	1A02 「技術起点型から社 会文化起点型へ— サーキュラーエコノ ミーによるイノベー ション起点の重点移 行—」 ○妹尾堅一郎 (産学 連携推進機構)	1B02 イノベーション創出 モデルからみたMaaS の展開 ○奥和田久美 (北陸 先端大)	1C02 地域の社会イノベー ションにおける自治 体の役割 ○西尾好司 (文教 大)	1D02 エマージング・テク ノロジーの社会実装 に向けた政策戦略と しての「お手本標 準」 ○今井寿子 (立命館 大)	1E02 材料科学リサーチフ ロントの体系化と著 者所属国割合の比較 ○田中 珠, 藤沢仁 子, 迎 佑介, 吉田 秀紀 (JST)	1F02 シニアアントレプレ ナーの成功要件を探 る ○内海 潤 (がん研 究会/ティア・リ サーチ・コンサル ティング)	1G02 全学技術センターに 求められる名古屋大 学の教育・研究支援 ○古賀和司, 梅原徳 次 (名古屋大)	1H02 教育連携と人材育成 取り組みにおける考 察4 ○若月 聡 (東京理 科大/東邦大/日大 /日工大/日本保健 医療大), 若月温美 (東葉高校)	10:15
10:30	1A03 “新品生産販売主 義”から“既存品継 続使用主義”へ— サーキュラーエコノ ミーに対応する“3 Rの脱構築”に関す る—考察— ○妹尾堅一郎 (産学 連携推進機構)	1B03 MaaS振興と産業政策 ○中村吉明 (専修 大)	1C03 自治体で実施される 科学技術政策の現状 —「第1期、第2期 地域科学技術イノ ベーション政策基本 調査」から分かるこ と— ○栗山康孝, 永田晃 也, 諸賀加奈 (九 大)	1D03 デジタル・トランス フォーメーション推 進のための企業マイ ンドセットに関する 探索的研究:顧客, 競合, 情報, 革新, 価値の領域を中心と して ○辻 真典 (立教 大)	1E03 計量書誌学分析によ るホットトピック抽 出の試み—ポストグ ラフェン研究を事例 として— ○山下泰弘, 吉田秀 紀 (JST)	1F03 スタートアップ企業 のパフォーマンスと 起業家属性 ○阿知和真人 (一橋 大)	1G03 東京工業大学におけ る全学研究支援組織 の15年の歩みと将 来像 ○中村吉男, 小酒英 範, 高橋久徳, 松谷 晃宏, 堀 克明, 清 悦久, 江端新吾 (東 工大)	1H03 大学研究者のパ フォーマンスに関す るデータ分析 ○藤原綾乃 (NISTEP)	10:30

10:45

10:45

	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	G会場	H会場	
10:45	1A04 “制度”や“社会文化”を梃子にした普及構造の進化と多様化—ビジネスモデルの観点から見たイノベーション普及に関する一考察— ○宮本聡治, 妹尾堅一郎, 伊澤久美 (産学連携推進機構)	1B04 EVディスプレイの脅威: 生き残りに向けた攻防 ○三藤利雄 (立命館大)	1C04 オープンイノベーションプラットフォームの利用効果の検討 ○矢口雅江 (一橋大/NISTEP)	1D04 イノベーション大転換期の戦略 ○旭岡叡峻 (社会イノベーション研究センター)	1E04 科学技術イノベーション政策立案のためのデータプラットフォーム—知識伝搬可視化の試み— ○原田裕朗 (JST), 佐々木達郎 (政研大), 池内健太 (経産研), 小柴 等 (NISTEP), 黒田昌裕 (政研大)	1F04 トラベルテックス—スタートアップエコシステムに関わる事例研究 ○岩本 隆 (慶大), 高橋美寿 (ヴィアウィルトゥス), 池田浩之 (ピスアール)	1G04 鳥取大学における設備サポート体制の構築: 設備共用と技術支援 ○森本 稔, 丹松美由紀, 難波栄二 (鳥取大)	JWSE企画セッション 通年採用時代の女性エンジニア 司会 鳥井弘之 挨拶 杉田 清 (JWSE顧問) JWSE表彰式 JWSE女性エンジニア奨励賞 ○武田幸子 (日立)	10:45
11:00	1A05 文理連携を維持させるプロジェクトマネジメント—コミュニケーションに着目して— ○天野麻穂, 片岡良美, 川本思心 (北大)	1B05 経営資源劣位の戦略: マツダにみる開発戦略についての一考察 ○竹田太樹 (一橋大)	1C05 センター・オブ・イノベーションプログラムにおけるイノベーション・プラットフォームの構築に向けた取組 ○松尾敬子 (JST)	1D05 DXプロジェクトを推進する営業活動に関する調査研究 ○笠原英一 (立教大), 中島成晃 (アジア太平洋マーケティング研)	1E05 国際共通課題への連携対応と、成果評価の国際調和策—日瑞高齢社会共同研究のステージゲート評価の事例から— ○後藤芳一 (日本福祉大), 川嶋悠太, 佐藤正樹 (JST)	1F05 日本企業におけるNTBF向けCVC投資に関する考察 ○村上隆介 (一橋大)	1G05 研究力を向上させる研究開発環境イノベーションの課題と大学における研究基盤戦略のあり方—設備サポートセンター整備事業および先端研究基盤共用促進事業から見た「現場」におけるイノベーション人材の重要性— ○江端新吾 (東工大)	基調講演 座長 小林信一 (JWSE幹事) ○塚本 恵 (キャタピラー執行役員) ○石田あずさ (キャタピラー) パネルディスカッション テーマ: 通年採用 リケジョの反応 司会 藤原綾乃 (NISTEP) パネラー ○谷川理佐子 (早大) ○高橋冴実 (東大) ○野々山智美 (農工大) ○森上ゆりあ (東工大)	11:00
	一般講演 技術経営(戦略・R&Dマネジメント)② 座長 妹尾 堅一郎		一般講演 産官学連携・地域② 座長 西尾 好司	一般講演 〈ホット 이슈〉 エマージング・テクノロジーの社会実装に向けた政策戦略と対話② 座長 今井 寿子	一般講演 〈ホット 이슈〉 新たな科学技術領域と研究開発戦略② 座長 山下 泰弘	一般講演 イノベーション・起業② 座長 藤 祐司	一般講演 〈ホット 이슈〉 研究基盤改革の最先端② 座長 江端 新吾		
11:15	1A06 オープンイノベーションにおける「ハブ」機能の重要性: 富士フイルム“Open Innovation Hub”のケース分析 ○尾崎弘之 (神戸大), 小島健嗣 (富士フイルム)	1B06 自動運転技術における冗長システムとしてのヒューマンファクター利用 ○鈴木羽留香 (東工大)	1C06 大阪大学Industry on Campusによる産学共創 (I) —工学研究科における最近の展開— ○田中敏嗣, 荒平智子, 田中敏宏 (阪大)	1D06 新技術とそれを取り巻く国民意識の関係について ○細坪護拳, 角田英之, 岡本拓也 (NISTEP)	1E06 高被引用文献を持つ研究者への科研費の有効性についての事例分析 ○藤田正典 (政研大), 奥戸嵩登 (総研大), 隅藏康一 (政研大), 長根裕美 (千葉大)	1F06 災害からのオープンイノベーション ○品田誠司 (仙台市役所)	1G06 大型放射光施設SPring-8における実験・研究成果に与える要因分析 ○佐々木達郎 (政研大)		11:15
11:30									11:30

10月26日(土)11:30~12:30

	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	G会場	H会場	
11:30	1A07 オンライン・プラットフォームフォーマーの価値創造メカニズムに関する研究 ○岡山純子 (JST)	1B07 スマート化社会で求められるIAインターフェイスカー群知能化する次世代モビリティサービス事例にー ○鈴木羽留香 (東工大)	1C07 大阪大学Industry on Campusによる産学共創(Ⅱ)ー工学研究科における人材育成の取り組みー ○荒平智子, 田中敏嗣, 田中敏宏 (阪大)	1D07 革新的技術・イノベーションの社会受容性に関する意識調査について ○角田英之, 細坪護拳, 岡本拓也 (NISTEP)	1E07 共同研究関係に基づく科研費の研究種目についての分析 ○藤田正典 (政研大), 奥戸嵩登 (総研大), 隅藏康一 (政研大), 長根裕美 (千葉大)	1F07 生活イノベーションと女性起業家ー伝統工芸に活かす新感覚ー ○渡部順一 (宮城学院女子大)	1G07 研究機器共用が研究者および組織に与える影響分析の試行 ○佐々木達郎 (政研大), 池内健太 (経産研), 江端新吾 (東工大)	企画セッション続き	11:30
11:45	1A08 「ものづくり」と「コンテンツ」の価値共創ー「おもちゃの海外展開」事例研究ー ○福井啓介, 木村めぐみ (一橋大)	1B08 討論	1C08 大阪大学Industry on Campusによる産学共創(Ⅲ)ーHitz協働研究所設置10年の事例評価ー ○中澤慶久, 田中敏嗣 (阪大), 後藤芳一 (阪大/機械振興協会技術研究所)	1D08 AI関連技術を活用したクローズアップ科学技術領域の抽出 ○蒲生秀典, 小柴等, 重茂浩美 (NISTEP)	1E08 共同研究関係に基づく科研費の学際領域の推移についての分析 ○藤田正典 (政研大), 奥戸嵩登 (総研大)	1F08 中小企業におけるイノベーション創出のためのenablerに関する予備分析 ○鈴木勝博 (桜美林大)	1G08 先端的研究設備の導入・更新における研究力分析の活用 ○磯部靖博 (広島大), 江端新吾 (東工大)		11:45
12:00	1A09 企業パフォーマンスへのデザイン活動の影響分析 ○勝本雅和 (京都工芸繊維大)		1C09 利益相反委員会の審査を通じた利益相反の視点による医学系産学連携の特徴と課題整理 ○明谷早映子, 岡明 (東大), 伊藤伸 (東京農工大)	1D09 量子科学技術の将来展望ー第11回科学技術予測調査からー ○蒲生秀典 (NISTEP)	1E09 学術論文のIPC分類軸・JST分類軸・時間軸の3次元分析 ○開本 亮 (京都高度技術研), 難波英嗣 (中央大)	1F09 新次元未来産業のブレイクスルーの条件と展開 ○旭岡叡峻 (社会インフラ研究センター)	1G09 東京工業大学におけるクリーンルーム統合共用化による組織的研究支援の推進 ○松谷晃宏, 佐藤美那, 遠西美重, 藤本美穂, 平野明子, 西沢 望, 進士忠彦, 初澤 毅 (東工大)		12:00
12:15	1A10 組織におけるデザイナーの役割拡大と製品成功の関係 ○高山千尋 (早大)		1C10 医学部キャンパス内で産学連携を行う効果に関する研究 ○仁賀建夫, 田村学, 桂井直子 (経産省)	1D10 研究開発から社会実装戦略を包含するファンディングプログラムの新しい試みー食肉培養技術を例として ○濱田志穂, 林 太一, 柳 星口, 酒井尚子, 三井広大, 古屋美和, 日下 葵 (JST)	1E10 学術論文の3次元分析の適用による新規論文の発表時間と内容の予測 ○開本 亮 (京都高度技術研), 難波英嗣 (中央大)	1F10 発表中止	1G10 国立大学法人の財務から見た施設・設備の現状と課題 ○植草茂樹 (植草茂樹公認会計士事務所), 江端新吾 (東工大), 佐柳 融 (東農大)		12:15

12:30

12:30

10月26日(土)12:30~13:00

	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	G会場	H会場	
12:30			1C11 抗体医薬品創薬における研究開発型製薬企業のオープンイノベーション ○仙石慎太郎（東工大），川田弥生	1D11 討論	1E11 討論	1F11 粒子線がん治療技術の普及戦略—陽子線治療技術と重粒子線治療技術の異なる正当化戦略— ○田代昌彦（首都大学東京）	1G11 新しい試み—学部生を対象とした機器分析に対する専門性を高めるマイスター育成プログラム— ○林 史夫，若松馨（群馬大）		12:30
12:45							1G12 討論		12:45
13:00									13:00

10月27日(日)10:00~10:45

	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	G会場	H会場
	一般講演 研究・イノベーション政策① 座長 細野光章	一般講演 技術経営(戦略・R&D マネジメント③) 座長 加藤 浩	一般講演 人材② 座長 松本 久仁子	一般講演 〈ホットイシュー〉 スタートアップと大学・ 企業① 座長 島岡 未来子	一般講演 技術経営(戦略・R&D マネジメント⑤) 座長 篠崎 香織	一般講演 〈ホットイシュー〉 わが国の研究開発人 材の現状の把握およ び未来に向けた戦略 ① 座長 伊藤 正実	一般講演 分析と評価① 座長 岡村 麻子	
10:00	2A01 米国トランプ政権下 の科学技術政策—前 政権期との比較を通 して ○遠藤 悟 (日本学 術振興会)	2B01 特許の早期権利化と 被引用特許及び企業 業績との関係につい て ○正井純子 (中国塗 料)	2C01 ドイツの高等教育機 関における教員：日 本はドイツに学べる か ○神田由美子, 伊神 正貴 (NISTEP)	2D01 産学連携から考える 大学経営 ○桑島修一郎 (京 大)	2E01 技術ニーズ開示によ るオープンイノベー ションの有効性とそ の要因—「McTTo OSAKAオープンイノ ベーションフォーラ ム」参加企業へのイ ンタビュー調査から — ○名取 隆 (立命館 大)	2F01 研究者の海外経験形 態別での研究活動・ 成果に関する分析— 国立の研究大学所属 研究者へのアンケー ト調査の結果から— ○新見有紀子 (東北 大), 福井文威 (鎌 倉女子大), 林 隆 之 (政研大)	2G01 国際会議における共 同研究ネットワーク の形成に関する一考 察 ○山本貴大 (阪大)	10:00
10:15	2A02 EUにおける科学技術 イノベーション (STI)領域における パートナーシップに 関する取組の一考察 ○野呂高樹 (未来工 研)	2B02 バングラデッシュの 知的財産政策とイン プリメンテーション ○三森八重子 (阪 大)	2C02 大学教員の研究費と 研究時間に関する個 人レベルのデータの 分析 ○富澤宏之 (NISTEP)	2D02 研究開発型大学等発 ベンチャーと大学と の関連性分析 ○新村和久 (NISTEP)	2E02 進化する大阪ガスの オープンイノベー ション活動 ○樋口裕思 (大阪ガ ス)	2F02 大学における研究 リーダーの育成と支 援に関する考察 ○丸山浩平 (早大)	2G02 コンソーシアム型研 究開発プロジェクト における実施者間連 携に関する研究 ○功刀 基, 一色俊 之, 上坂 真 (NEDO)	10:15
10:30	2A03 科学技術評価のため の包括的分析基盤の 構築：国際戦略編 ○岩見紫乃, 清水俊 彦, Melvin John F. Empizo, Jacque Lynn F. Gabayno, 猿倉信彦, 藤井翔 太, 住村欣範 (阪 大)	2B03 「タイ+1」立地先へ のタイからの日本的 ものづくり技術の移 転 ○近藤正幸 (事業創 造大学院大)	2C03 加齢は創造性を低下 させるか：先行研究 レビューと実証分析 ○金間大介 (金沢 大)	2D03 研究開発型大学等発 ベンチャーデータを用 いた国内における 潜在的医療シーズの 可視化 ○新村和久 (NISTEP), 正城敏 博 (阪大), 山田仁 一郎 (大阪市立 大), 犬塚隆志 (日 本薬理評価機構), 黒木 淳 (横浜市立 大)	2E03 ナショナルプロジェ クトにおける最適な 実施体制の在り方に 関する一考察 ○上坂 真, 功刀 基, 須永吉彦, 松井 萌, 梅田 到 (NEDO)	2F03 日本型プログラム・ マネージャー (PM) 人材の育成の取り組 み (事業の設計と実 践、評価) ○高橋真木子 (金沢 工大/JST)	2G03 国際連合による地理 区分でみる地域ごと の研究活動の特徴 ○村上昭義, 伊神正 貴 (NISTEP)	10:30

10:45

10:45

10月27日(日)10:45～11:30

	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	G会場	H会場
10:45	2A04 日本の公的助成機関が支援する助成論文におけるオープンアクセス率の分析とPlan Sの影響の予察 ○野村紀匡(クラリベイト・アナリティクス), 林 和弘(NISTEP)	2B04 ブラジル金型集積の形成・発展における移民ネットワークの貢献: イタリア系移民都市カシアス・ド・スルのケーススタディより ○馬場敏幸(法政大)	2C04 日本とある他国の博士研究員の論文創出の比較 ○大島昭子, 萩原賢一(宇宙科学研)	2D04 大学発プラットフォーム型バイオベンチャー企業のマネジメントに関する研究 ○新渡俊一, 加納信吾(東大)	2E04 産学連携が企業パフォーマンスに与える影響の定量分析 ○枝村一磨(神奈川大)	2F04 大学リサーチ・アドミニストレーター配置のインパクトに関する実証分析 ○吉岡(小林) 徹(一橋大), 枝村一磨(神奈川大), 古澤陽子(東大), 高橋真木子(金沢工大), 隅蔵康一(政研大)	2G04 ライセンスイン/アウトの件数から見たオープンイノベーションの特徴 ○氏田壮一郎, 富澤宏之(NISTEP)	
11:00	2A05 我が国のイノベーション・システムの現状: 全国イノベーション調査2018年調査からの所見と政策への示唆 ○伊地知寛博(成城大/NISTEP), 池田雄哉(NISTEP)	2B05 オランダ農産業界におけるサーキュラーエコノミーの進展—2019年度視察に基づく事例考察— ○伊澤久美, 妹尾堅一郎, 宮本聡治(産学連携推進機構)	2C05 高等教育における理系学生の研究生産性に関する実証研究: 指導教員のインプリーディングの影響 ○山田 愛(東大)	2D05 地域イノベーションと大学発ベンチャーに関するアンケート結果 ○小沼良直(未来工研)	2E05 官民ファンドはイノベーションを促進できるか?: 産業革新機構, シヤープ, JDIの事例分析 ○中田行彦(立命館アジア太平洋大)	2F05 リサーチ・アドミニストレーターの仕事とキャリア: 国立大学等における質問票調査にもとづく職務と課題の分析 ○齋藤芳子, 丸山和昭, 夏目達也(名古屋大)	2G05 イノベーションをタイトルに含む研究論文の国内外の動向の分析 ○山口佳和(千葉工大)	プロデュース研究分科会企画セッション
	一般講演 研究・イノベーション政策② 座長 田原 敬一郎	一般講演 技術経営(戦略・R&Dマネジメント)④ 座長 伊澤久美	一般講演 〈ホット 이슈〉 研究基盤改革の最先端③ 座長 富澤宏之	一般講演 〈ホット 이슈〉 スタートアップと大学・企業② 座長 桑島 修一郎	一般講演 技術経営(戦略・R&Dマネジメント)⑥ 座長 枝村一磨	一般講演 〈ホット 이슈〉 わが国の研究開発人材の現状の把握および未来に向けた戦略② 座長 丸山浩平	一般講演 分析と評価② 座長 村上昭義	
11:15	2A06 科学技術関係予算と関連データとの事業レベルでの接続と試行的分析 ○岸本晃彦, 富澤宏之(NISTEP)	2B06 迂回的イノベーションプロセスモデルの提案—フラッシュメモリと液晶のケース ○若林秀樹(東京理科大)	2C06 日本の論文の国際引用に関する地理的分析 ○松本久仁子, 小野寺夏生, 伊神正貴(NISTEP)	2D06 発表中止	2E06 M&Aによる企業成長に関する研究 ○篠崎香織(実践女子大), 永田晃也(九大)	2F06 我が国における女性研究者支援の在り方について ○犬塚隆志, 岡本摩耶(日本薬理評価機構)	2G06 イノベーションの創出に関する一考察—特許の引用関係に着目して— ○竹邑 涼, 原田拓弥, 大内紀知(青学大)	

11:30

11:30

10月27日(日)11:30~12:15

	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	G会場	H会場	
11:30	2A07 学際指標を用いた分野ごとのスター・サイエンティストの特徴の分析 ○藤田正典(政研大), 菅井内音(東工大), 隅藏康一(政研大), 牧兼充(早大)	2B07 産学連携における先端知識と市場ニーズを結ぶ企業の役割考察 ImPACTにおけるブリヂストンの研究マネジメント ○氏田壮一郎(NISTEP), 玉田俊平太(関西学院大)	2C07 ジャーナルの類型と研究力向上のための課題 ○伊藤京子, 菊田隆(阪大)	2D07 Ideationにおけるプロトタイプングに関する一考察 ○渡壁 祐, 野城智也(東大)	2E07 製造業と情報通信業における研究開発投資多角化の企業規模別分析 ○宮澤俊憲(東京成徳大)	2F07 “多能工型”研究支援人材育成コンソーシアムにおけるURAの評価とそこから見えてきたもの ○伊藤正実(群馬大)	2G07 トップ会議プロシーディングスによるAI研究動向分析の提案 ○藤沢仁子, 迎 佑介, 吉田秀紀(JST)	企画セッション続き	11:30
11:45	2A08 環境規制によるイノベーションの促進に関する一考察 ○齋藤未藍, 原田拓弥, 大内紀知(青学大)	2B08 無形資産投資の資金調達と情報開示 ○山口智弘(ビジネス・ブレイクスルー大)	2C08 成果フロー偏重からストック成長型への視座転換が豊かな研究土壌を育む ○永野智己, 島津博基, 梅原千慶, 小松崎美奈, 中山智弘(JST)	2D08 金融危機におけるスターバイオベンチャーの研究開発投資 ○藤原孝男(豊橋技科大)	2E08 日本製造業におけるB to B率と収益性との関係性分析 ○今橋 裕, 上西啓介(阪大), 玄場公規(法政大)	2F08 研究インフラとしてのナショナルバイオリソースプロジェクトと遺伝資源の適法かつ円滑な移転体制の構築 ○鈴木睦昭(国立遺伝学研究所)	2G08 Artificial Intelligence は産学連携の夢を見るか—特許データによる価値創出の分析— ○草地慎太郎(早大)		11:45
12:00	2A09 再生可能エネルギー分野での政策分析能力: 日米独比較の試み ○杉山昌広, 武藤淳(東大)	2B09 労働コスト調整手段としての所定外労働時間に関する一考察 ○宮崎貴史, 原田拓弥, 大内紀知(青学大)	2C09 チームサイエンスの科学を日本で推進するにあたっての課題に関する研究(1) ○王 戈(チームサイエンスコモンズ), 天野麻穂(北大/チームサイエンスコモンズ), 松尾由美(関東短期大/チームサイエンスコモンズ), 佐藤賢一(京産大/チームサイエンスコモンズ)	2D09 起業家教育がもたらす意識変化: 受講生対象のアンケート調査分析 ○島岡未来子(早大/神奈川県立保健福祉大), 高田祥三, 朝日 透(早大), 深澤知憲(エマージングテクノロジーズ)	2E09 R&D費と成長率, 収益率, 割引率の関係式 ○若林秀樹(東京理科大)	2F09 サステナブルなイノベーション・エコシステム構築のためのアカデミアの推進方策—研究基盤施設の外部共用における研究コラボレーションについての事例研究 ○小野田敬(理研), 伊藤泰信(北陸先端大)	2G09 地方自治体によるアンケート調査データ分析とモバイル空間統計人口分布による大型商業施設出店による地域事業者への影響に関する多面的研究 ○田中健太, 椿美智子(電通大), 佐々木淳, 伊東良之, 小林幸平(調布市)		12:00

12:15

12:15

10月27日(日)12:15~12:45

	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	G会場	H会場	
12:15	2A10 保健医療分野におけるマイクロシミュレーションを用いた政策評価に関連する研究動向の分析 ○江藤亜紀子(国立保健医療科学院)	2B10 価値分析の創始者マイルズ思想の正しい解釈—blast, create, refineを一気に行え— ○櫻井敬三(日本経済大)	2C10 チームサイエンスの科学を日本で推進するにあたっての課題に関する研究(2) ○王 戈(チームサイエンスコモンズ), 天野麻徳(北大/チームサイエンスコモンズ), 佐藤賢一(京産大/チームサイエンスコモンズ), 松尾由美(関東短期大/チームサイエンスコモンズ)	2D10 大学による大学発ベンチャーの株式・新株予約権取得等に関する課題と展望 ○稲畑航平, 高月理沙, 沖村和真(経産省), 高谷 徹, 小野槇子, ディン ミンフン(三菱総研), 長瀬心香(千葉市役所)	2E10 Application of Real Options Analysis in Commercial Aircraft Manufacturing: Evidence from Japan ○Md. Nur-Al-Ahad, Takao Fujiwara (Toyohashi Univ. of Technology)	2F10 プログラム評価の実装と課題—RISTEXの事例より— ○安藤二香(政研大)	2G10 ベイジアンネットワークを用いた日本の都道府県毎の地域元気度や幸福感への影響のモデリングとその比較に関する研究 ○田中正紀, 椿美智子(電通大), 長澤博英, 高瀬一幸(アール・ピー・アイ)	企画セッション続き	12:15
12:30	2A11 文部科学省が歪める科学技術政策のエビデンス研究—SciREX事業の事例研究 ○新井一聖(慶大)	2B11 経営統合における有効な経営コンセプト ○塩田英俊(サークルクロスコーポレーション)	2C11 討論	2D11 討論	2E11 日本企業の研究開発における空回り現象: 東大先端研サーベイによる探索研究 ○馬場靖憲(麗澤大), 柴田友厚(東北大), 柴山創太郎(ルンド大), 七丈直弘(東京工大), 西岡 潔(東大)	2F10 討論			12:30

12:45

12:45

	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	G会場	H会場
	<p>一般講演 〈ホットイシュー〉 科学技術イノベーション政策の現状と課題 ①</p> <p>座長 林 隆之</p>		<p>一般講演 技術経営(事例・ビジネスモデル・事業化) ①</p> <p>座長 名取 隆</p>	<p>一般講演 知的財産</p> <p>座長 鈴木 睦昭</p>	<p>一般講演 技術経営(戦略・R&D マネジメント)⑦</p> <p>座長 濱岡 豊</p>	<p>一般講演 〈ホットイシュー〉 STI for SDGs 科学技術イノベーションによる持続可能な開発目標の達成①</p> <p>座長 野呂 高樹</p>	<p>一般講演 科学と社会①</p> <p>座長 小林 俊哉</p>	
13:30	<p>2A15 我が国の科学技術・イノベーション政策形成システム：現状と展開に向けた示唆 ○伊地知寛博(成城大), 高谷 徹(三菱総研), 白川展之(NISTEP), 中津健之(JAXA), 榎孝浩(国立国会図書館), 小山田和仁(JST)</p>		<p>2C15 ブロックチェーン×ビジネス—IoT分野への適応を例題として— ○高橋 浩(B-frontier研究所)</p>	<p>2D15 研究開発における特許法と薬事法の関連性への一考察 ○加藤 浩(日大)</p>	<p>2E15 研究プロジェクトの中止・継続がイノベーションの成果に及ぼす影響とその決定要因：第4回全国イノベーション調査による定量分析 ○羽田尚子(中央大/NISTEP), 池田雄哉(NISTEP)</p>	<p>2F15 What are the features of eco-system that enable disruptive inclusive innovation (DII) to meet Sustainable Development Goals(SDGs)? ○飯塚倫子, Gerald Hane(政研大)</p>	<p>2G15 科学と社会の関係深化に向けてのELSI/RRIの推進における課題と今後の方向性 ○吉田和久, 小山田和仁, 岩瀬公一(JST), 有本建男(JST/政研大), 藤山知彦(JST)</p>	13:30
13:45	<p>2A16 第一線級の研究者や有識者は日本の科学技術の何に課題があると考えているのか：NISTEP定点調査の回答動向の背景要因についての試行的な分析 ○伊神正貴, 村上昭義(NISTEP)</p>		<p>2C16 多角化・M&Aによるポートフォリオの最適化分析 何故、日本企業は「ジャパンストライクゾーン」から外れると劣化するのか ○若林秀樹(東京理科大)</p>	<p>2D16 日本版バイ・ドール制度を適用した特許出願状況 ○細野光章(NISTEP/岐阜大), 中山保夫, 富澤宏之(NISTEP)</p>	<p>2E16 製薬企業における新薬導入と組織の吸収能力に関する考察—疾患領域の経験が導入に与える影響の分析— ○伊藤 岳, 仙石慎太郎(東工大)</p>	<p>2F16 ST Foresight 2019 for SDGs ○黒木優太郎(NISTEP)</p>	<p>2G16 培養肉の社会受容性—調査結果と社会実装への接続の検討 ○三村恭子(JST)</p>	13:45
14:00	<p>2A17 NISTEP定点調査ワークショップ2019の結果報告：大学等における研究環境改善に向けた今後の示唆 ○村上昭義, 伊神正貴(NISTEP)</p>		<p>2C17 たばこの商品形態論 ○白石拓也, 妹尾堅一郎, 伊澤久美(産学連携推進機構)</p>	<p>2D17 NEDOプロジェクトの成果に関連して出願された特許の登録状況についての考察 ○和泉 章(一橋大)</p>	<p>2E17 参加者の双曲志向が組織的意思決定に及ぼす影響—改良ゴミ箱モデルによるシミュレーション— ○安藤良祐(コンサルティングファーム), 永田晃也(九大)</p>	<p>2F17 SDGsに関する科学論文における日本と海外諸国の研究トピックの特徴の比較 ○佐藤 遼(エルゼビア・ジャパン)</p>	<p>2G17 人文社会科学分野の研究活動を促進するために何が必要か：研究成果発表媒体に関する研究者の意識調査の自由記述分析をもとに ○小竹雅子(島根大)</p>	14:00

10月27日(日) 14:15～15:00

	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	G会場	H会場	
14:15	2A18 第11回科学技術予測調査—科学技術の未来像と社会の未来像との統合の試み— ○赤池伸一, 横尾淑子 (NISTEP)		2C18 インテュイティブ・サージカル社の手術支援ロボット「ダ・ヴィンチ」事業— 「本体・消耗品モデル」を軸とした社会実装と市場拡大に関する一考察— ○野口貴史, 妹尾堅一郎, 伊澤久美 (産学連携推進機構)		2E18 「根回し」活動での組織学習能力向上によるイノベーションへの知識創造 ○黄 日華 (東芝エネルギーシステムズ/北陸先端大), 内平直志 (北陸先端大)	2F18 SDGs: クリーンエネルギーのFIT後の選択肢: 住宅用クリーンエネルギーは自立できるのか? ○中田行彦 (立命館アジア太平洋大)	2G18 共創的イノベーションを体感的に学ぶための研修プログラム: 3年間の試行結果から ○田原敬一郎 (未来工研), 安藤二香 (政研大), 吉澤剛 (オスロ都市大)		14:15
14:30	2A19 政策形成におけるデータ志向の強まりに関わる課題 ○佐藤 靖 (新潟大), 松尾敬子 (JST), 菊地乃依瑠 (GRIPS)		2C19 SAP社のビジネスモデルの変遷—プラットフォーム論から見た一考察— ○森川輝生, 妹尾堅一郎, 伊澤久美 (産学連携推進機構)	一般講演 人材③ 座長 和泉 章	2E19 他分野の知識の取り込みは全ての技術に有効なのか? ○廣瀬正幸 (一橋大)	2F19 バイオマス資源の人類共同資源化再考—IEA Bioenergyインタタスクプロジェクト報告書からの示唆を中心に— ○山本長史 (神奈川県)	2G19 しまねアカデミアという挑戦3—超学際研究の推進と課題— ○安藤二香 (政研大), 田原敬一郎 (未来工研), 岩瀬峰代 (島根大), 吉澤 剛 (オスロ都市大)		14:30
14:45	2A20 科学技術予測調査における基本シナリオ ○河岡将行, 黒木優太郎 (NISTEP)		2C20 クォーツ時計の新市場形成と時計産業生態系の変容—セイコーホールディングス (株) の時計事業に関する一考察— ○杉山沙希, 妹尾堅一郎, 伊澤久美, 行本 顕 (産学連携推進機構)	2D20 日本企業におけるCEOのキャリア実態に関する実証研究 ○小久保欣哉 (二松学舎大), 綾 高德 (日本総研)	2E20 専業メーカーにおけるイノベーション創出に関する一考 ○林 聖子 (亜細亜大), 潜道文子 (拓殖大), 李 燕	2F20 SDGsソリューションを志向するTech系スタートアップの動向 ○渡邊 薫 (KRI)	2G20 ビジョンに基づく科学と社会の参加型指標開発の試み ○岡村麻子 (政研大), 西條圭祐 (東大)		14:45
15:00									15:00

10月27日(日)15:00~15:45

	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	G会場	H会場	
15:00	<p>一般講演 〈ホットイシュー〉 科学技術イノベーション政策の現状と課題②</p> <p>座長 伊地知 寛博</p>		<p>一般講演 技術経営(事例・ビジネスモデル・事業化)②</p> <p>座長 中村 吉明</p>	<p>2D21 研究基盤を支える教育研究支援系技術職員のキャリアパスに関する一考察 ○平田暁子(富山大)</p>	<p>一般講演 技術経営(戦略・R&Dマネジメント)⑧</p> <p>座長 林 聖子</p>	<p>一般講演 〈ホットイシュー〉 STI for SDGs 科学技術イノベーションによる持続可能な開発目標の達成②</p> <p>座長 飯塚 倫子</p>	<p>一般講演 科学と社会②</p> <p>座長 安藤 二香</p>		15:00
	<p>2A21 欧米の議会における科学技術分野の機能強化の動向 ○榎 孝浩(国立国会図書館)</p>		<p>2C21 DAWの普及によるイノベーション—電子楽器と音楽制作分野の産業生態系変容に関する一考察— ○行本 顕, 妹尾堅一郎, 伊澤久美, (産学連携推進機構)</p>		<p>2E21 日本企業からみたユーザー・イノベーション ○濱岡 豊(慶大)</p>	<p>2F21 SDGsへの市民・地域住民の関心を如何に喚起するか? ○谷口邦彦(関西産業活性協議会)</p>	<p>2G21 第10回科学技術予測調査における倫理性の高い課題への専門家のコメントの特徴 ○小林俊哉(九大)</p>		
15:15	<p>2A22 オープンサイエンス政策, 研究データ基盤整備の現状と課題 ○林 和弘(NISTEP)</p>		<p>2C22 “味覚センサー”のビジネスモデル—計測ビジネスの価値形成とビジネスモデルに関する一考察— ○小泉太一, 妹尾堅一郎, 伊澤久美(産学連携推進機構)</p>	<p>2D22 機器共用と技術職員の人材育成 ○大原三佳, 横山利彦(分子科学研)</p>	<p>2E22 スター・サイエンティストの企業との関わり: 事例に基づく考察 ○隅藏康一(政研大), 菅井内音(政研大/東工大), 牧兼充(早大)</p>	<p>2F22 海洋汚染防止のための下水道浄化システムによるイノベーションとSDGs ○桐山恵理子(東工大), 塚田 繁(日本工営), 藤村修三(東工大)</p>	<p>2G22 学術助成金による成果に対するメディアメンションの計量的分野分布比較 ○中渡瀬秀一(国立情報学研究所)</p>		15:15
15:30	<p>2A23 デジタル経済下でのR&D モデルの変容—エビデンスベースの科学技術イノベーション政策への啓発: 制度的枠組み ○藤 祐司(東工大), 渡辺千俣(フィンランド ユヴァスキュラ大学)</p>		<p>2C23 アイスバーと肉まん・あんまんは如何に普及してきたか—井村屋グループによる消費品のビジネスモデルに関する一考察— ○中井裕章, 妹尾堅一郎, 伊澤久美(産学連携推進機構)</p>	<p>2D23 日本の大学における工学系学部の教育の状況 ○原田健太郎(島根大)</p>	<p>2E23 ジャパン・オープン・イノベーション・イシューに関する考察 ○野間口隆郎(中央大)</p>	<p>2F23 高等教育における学生のSDGsに対する意識調査分析 ○林 裕子(山口大), Frans STEL(Univ. of TWENTE)</p>	<p>2G23 CSV内在型オープンイノベーション・コンソーシアム事例—神奈川県発「男性家事育児日常的当たり前化プロジェクト(コンソーシアム)」の設立経緯とポテンシャル— ○山本長史(神奈川県「かなテラス」)</p>		15:30

15:45

15:45

10月27日(日)15:45～16:30

	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	G会場	H会場	
15:45	2A24 デジタル経済下でのR&D モデルの変容—エビデンスベースの科学技術イノベーション政策への啓発：構造解析 ○渡辺千俣（フィンランド ユヴァスキュラ大学），藤祐司（東工大）		2C24 洗濯用洗剤の商品形態と価値形成の変遷—ミニベーション連鎖に関する一考察— ○栗山裕樹，妹尾堅一郎，伊澤久美，野口貴史（産学連携推進機構）	2D24 教育のイノベーションに関する一考察（7） ○小粥幹夫（情報学研究所）	2E24 GNT100選・認定企業のその後 ○小沼良直，林 隆臣，今村 努，藤本昭雄（未来工研）	2F24 討論	2G24 高校生年齢への糖尿病に係る意識調査から考える情報伝達の在り方について ○片山 景，犬塚隆志，岡本摩耶（日本薬理評価機構）		15:45
16:00	2A25 我が国のサイエンスリンケージ（科学が技術の創出に与えている影響）の特徴に関する分析 ○松本久仁子（NISTEP）		2C25 イノベーションの新モデル普及・定着時における“枠組み問題”にどう対処するか—食品及び食品素材における事例からの一考察— ○白石拓也，妹尾堅一郎，伊澤久美（産学連携推進機構）	2D25 ITサービス運用現場における人材の役割分担モデル—運用業務の属人化と非属人化 ○波田野裕一，伊藤泰信（北陸先端大）	2E25 漢方を用いて未病及び超早期段階の疾病の改善を目指す社会共創型の研究開発プログラム設計に関する考察 ○柴田浩孝（新潟薬科大）		2G25 都市ユートピアニズム論再考—輝ける都市から都市のMixed Realityに向けて ○永野亜紀（未来工研）		16:00
16:15	2A26 討論		2C26 Patient-Centeredアプローチから生まれた乳がん患者用インナーウェアの開発 ○内海 潤，小口正彦，後藤志保（がん研究会有明病院），宮寄 章，益満由香里，石川恵美子，小森晋也（東レ）				2G26 在留外国人増加による自治体窓口対応の現状及び音声翻訳システムに対する期待と社会実装への取り組みに関して ○安西 健（凸版印刷），小林照二（フィート），国弘幸治（凸版印刷）		16:15
16:30									16:30

第34回年次学術大会実行委員会

委員長	鈴木 潤	政策研究大学院大学
アドバイザー	有本 建男	政策研究大学院大学
	角南 篤	政策研究大学院大学
委員	赤池 伸一	文部科学省科学技術・学術政策研究所／ 政策研究大学院大学
	安藤 二香	政策研究大学院大学
	飯塚 倫子	政策研究大学院大学
	岡村 麻子	政策研究大学院大学
	七丈 直弘	東京工科大学／政策研究大学院大学
	隅藏 康一	政策研究大学院大学
	長根(齋藤)裕美	千葉大学／政策研究大学院大学
	林 隆之	政策研究大学院大学
	吉岡(小林)徹	一橋大学イノベーション研究センター

協力：政策研究大学院大学 科学技術イノベーション政策研究センター (SciREXセンター)

第34回年次学術大会 講演要旨集

2019年10月26日 発行

編集 研究・イノベーション学会
第33回年次学術大会実行委員会
発行 〒135-8473 東京都江東区深川 2-6-11
富岡橋ビル 4階
公益財団法人未来工学研究所 気付
研究・イノベーション学会 桑原 輝隆
TEL/FAX: 03-5620-0577
郵便振替口座 00160-4-70197
銀行振込口座 三井住友銀行渋谷駅前支店
普通 0206284
制作 レタープレス株式会社

本要旨集の内容の一部あるいは全部を無断で複製すると、
著作権および出版権侵害となることがありますのでご注意
ください。